



# 医療関連 データベース の充実と活用

エビデンスに基づく我が国医療の  
更なる発展に向けて

## 座長趣旨説明

伏見清秀（東京医科歯科大学大学院医療政策情報学分野教授）

## パネリスト講演（各15分）

### ✓DPCデータによる臨床疫学研究の成果と今後の課題

康永秀生（東京大学大学院医学系研究科教授）

### ✓レセプトデータベース（NDB）の現状とその活用に対する課題

藤森研司（北海道大学病院地域医療指導医支援センターセンター長、准教授）

### ✓地域医療再生へ向けたDPC・NDBデータ活用の課題

松田晋哉（産業医科大学医学部公衆衛生学教室教授）

### ✓商用医療データベースJMDCによる疫学研究の成果と課題

中山健夫（京都大学大学院医学研究科健康情報学研究室教授）

### ✓外科学会データベース（NCD）の目指す方向と課題

宮田裕章（東京大学大学院医学系研究科准教授）

### ✓医療情報データベース基盤整備事業の現状と今後の課題

渡邊伸一（医薬品医療機器総合機構（PMDA）安全第一部長）

## パネルディスカッション



## お申込方法

**参加費無料**

医療科学研究所ホームページ（左 QR コード／下 URL 参照）から参加をお申し込みください。  
電子メールにて登録票を送付いたしますので、シンポジウム当日に受付にご提示ください。

[ホームページ](http://www.iken.org/) <http://www.iken.org/>

**お申し込み締切** 2013年8月30日（金）

その情報は、  
正しく使われているか？

**2013年9月10日（火）**

**13:30～17:00**

**@東京国際フォーラム  
ホールB5**



## 開催趣旨

近年、電子レセプトや DPC 制度の広まりに伴い、診療実態や医療費に係わる詳細かつ膨大な量の電子データが蓄積されるとともに、電子カルテからの診療記録や症例登録などの様々な医療データが電子的に収集されるようになってきている。IT 技術もこれらの膨大なデータを迅速に処理できるまで急速に進歩している。このような医療データと情報技術を活用して、医療の質と安全の確保、高齢化に伴う医療需要の増大に耐える医療の効率化、医療資源配分の適正化による地域医療の立て直しなど、我が国が抱える医療の様々な問題を解決することができるのではないかと期待が高まっている。また、産業界および大学で医薬品等の研究に携わる人々は、これらのデータを用いて、医療現場における中長期的安全性、有効性、適正使用のより精度の高いモニタリングの実現を求めている。さらに欧米の最先端の研究機関で

は、時系列臨床情報とバイオロジックデータの多面的相関解析を行い、個別化医療の実現、革新的予防・診断、治療薬の開発が始まっている。

しかしながら、諸外国に比べて我が国では、行政や学術の分野において、政策立案やその評価にこれらのデータを十分に活用できているとは言い難い。その理由は、膨大な情報を活用するための利用環境の整備の遅れであり、根底にはこれらの情報の持つ価値の認識の低さがあるのではないだろうか。平成 25 年度 第 23 回の医療科学研究所シンポジウムは、年々充実している様々な医療データベースの実態とその利用価値を明示するとともに、その活用を妨げる課題を明らかにし、その解決へ向けた方策について活発な議論を行うことを目的とする。様々な医療データベースの専門家や会場のデータ利用者・供給者を含め自由に意見交換を行う機会としたい。

## プログラム

13:00 開場 受付開始

13:30~13:35 開会挨拶 江利川 毅(医療科学研究所理事長)

13:35~13:45 来賓挨拶(厚生労働省)

13:45~13:55 座長趣旨説明 伏見清秀  
(東京医科歯科大学大学院医療政策情報学分野教授)

13:55~15:25 パネリスト講演(各15分)

①DPCデータによる臨床疫学研究の成果と今後の課題  
康永秀生(東京大学大学院医学系研究科教授)

②レセプトデータベース(NDB)の現状とその活用に対する課題  
藤森研司(北海道大学病院地域医療指導医支援センターセンター長、准教授)

③地域医療再生へ向けたDPC・NDBデータ活用の課題  
松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教室教授)

④商用医療データベースJMDCによる疫学研究の成果と課題  
中山健夫(京都大学大学院医学研究科健康情報学研究室教授)

⑤外科学会データベース(NCD)の目指す方向と課題  
宮田裕章(東京大学大学院医学系研究科准教授)

⑥医療情報データベース基盤整備事業の現状と今後の課題  
渡邊伸一(医薬品医療機器総合機構(PMDA)安全第一部長)

休憩

15:40~16:45 パネルディスカッション

16:45~16:55 座長まとめ

16:55~17:00 閉会挨拶 戸田健二(医療科学研究所専務理事)

## 開催場所・日時

開催日時

2013年9月10日(火) 13:30~17:00

開催場所

東京国際フォーラム ホールB5  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
TEL:03-5221-9000

▶ JRご利用の場合  
有楽町駅より徒歩 1 分  
東京駅より徒歩 5 分

▶ 地下鉄をご利用の場合  
有楽町線有楽町駅より B1F  
地下コンコースにて直結  
丸ノ内線銀座駅より徒歩 5 分

